

## 2019年度第3回理事会議事録

1. 日時：2019年9月28日（土） 13:00～15:40

2. 場所：NTCイースト館 2階 会議室ABC

3. 出席者：

理事：総数27名中 松丸喜一郎会長 田村恒彦副会長兼専務理事 袴田登喜造副会長  
岸高清常務理事 溝部政司常務理事 永谷喜一郎常務理事 大野明敏常務理事  
鍵山博常務理事 横山幸子常務理事 三木容子常務理事 平井宏治理事、  
藤井彌理事 源洋子理事 成山悟史理事 田中僚一郎 高橋信吾理事  
田中辰美理事 柳田勝理事 田口亜希理事 松島愛理事 上之園正一理事  
横沢聡理事 尾崎和郎理事

以上出席23名

監事：総数2名中 石崎和男 以上出席1名

田村専務が13時00分に理事23名出席で成立するとの宣言をした。

4. 議長：代表理事 松丸喜一郎

5. 議事録署名人：松丸喜一郎、田村恒彦、袴田登喜造、石崎和男

6. 松丸会長挨拶

松丸会長が、今回はあらたなNTCイーストでの理事会実施で、後程射撃場を見学していただきます。本日も円滑な審議をよろしく申し上げます。と挨拶した。

### <審議事項>

1. アスリート委員長の選任結果と参事交代について

岸高事務局長より資料1のとおり説明があった。特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無くアスリート委員長の選任結果と松本崇志氏、佐藤明子氏の参事就任、秋山輝吉氏、山下敏和氏の参事退任について承認した。

2. 東京2020オリンピック競技大会選手選考要綱の一部変更について

田村選強委員長より資料2のとおり説明があった。その中で松丸強化本部長から趣旨としてはQP獲得選手がまだ出ていない、NT選手がいない種目がある点を補正するものとの補足説明があった。大野常務から当初の要綱に不備があったからそれを正すのは良いのではないかとの意見、三木常務からゴランコーチのNTランキング1位の山下をアジア選手権に連れて行きたいとの強い気持ちを言われていたとの発言があった。それに対して藤井理事、柳田理事、永谷常務、溝部常務よりこの変更案は選考段階途中での変更で有利になる選手、不利になる選手が出る結果となるなどの理由で反対意見があった。そのため、この段階での要綱の変更は全て行わないことの賛否を議長が挙手による決をとり、挙手多数により変更案は否決された。

3. 第14回アジア射撃選手権大会派遣について

田村選手強化委員長より資料4について説明があり、その中で前2項の要綱変更の否決に伴い男子3×40での山下敏和選手の出場は取り消すとの訂正があった。この訂正以外に特に質疑は無く、訂正した案を承認した。

4. 第13期エリートアカデミー生候補について

田村専務理事より資料5のとおり説明があった。さらに松丸会長からJOCの採用方針が競技成績を最も重視する方向に変わってきており、それが前提となるのは避けて通れない状況であるとの補足説明があった。特に質疑はなく議長が諮ったところ全員異議無く第13期のエリートアカデミー生の候補者推薦を見送ることを承認した。

5. ミックスチーム競技ルールの変更について

溝部競技運営委員長より資料6のとおり説明があった。その中で実施は2020年の2月の全日本ミックスで適用し、それ以外の大会については2020年4月から適用との補足説明があった。特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無くミックスチーム競技ルールの変更について資料6のとおり承認した。

6. 公認審判員の承認について

平井副委員長より資料7のとおり説明があった。特に質疑はなく、議長が諮ったところ全員異議無く、原案どおり1名の地方公認審判、3名の本部公認審判が承認された。

7. 記録の公認について

源記録部会長より資料8のとおり説明があった。特に質疑はなく議長が諮ったところ全員異議無く、原案どおり4件の日本記録、1件の日本最高記録を承認した。

8. 射撃場の公認について

溝部競技運営委員長より資料9のとおり鹿児島県警察学校射撃場の公認について説明があった。特に質疑はなく議長が諮ったところ全員異議無く、原案どおり公認射場とすることを承認した。

9. ブロック拠点射撃場鳥取、福井整備計画の承認について

岸高事務局長より資料10および別添資料4のとおり説明があった。さらに岸高局長から総務委員会の中で今回のビーム機材、デジタルピストル購入は整備計画として妥当かどうか疑問とする意見もあり、理事会のご判断をいただこうとのことになり上程するとの補足説明があった。三木常務から福井のビームピストル設置場所について質問があり、横沢理事が福井県ライフル射場10m射場内に設置して運用する予定と答えた。松丸会長が両案件とも拠点射撃場内で使用するという条件であるのであれば、整備計画として認めても良いのではないかとの発言があり、議長が諮ったところ全員異議無く、2件とも整備計画として承認した。

<報告事項>

1. 委員会報告

1) 総務委員会

・加盟団体への定款等の見直しのお願について

横山総務委員長より、スポーツ庁からのガバナンスの適用などもあり、別添資料5の例のとおり全加盟団体の定款等をチェックした結果の指摘を書面で今後出させていただくとの報告があった。会長より、提出していただいた全加盟団体の定款等を横山委員長に休日返上でチェックしていただいた。今後、この指摘を参考に修正をしていただくことをお願いしたいとの発言があった。

- ・橋本聖子氏の理事、代表理事退任および会長代行順位について  
岸高事務局長より資料 11 のとおり先の内閣改造で入閣された橋本聖子副会長の 9 月 11 日付けでの理事退任および理事会総会での会長代行の指名順位変更について報告があった。
- ・行政との交渉課題及び議連関係について  
岸高事務局長より口頭で、拳銃が N T C イースト保管庫に委託保管できない件、200 発以上の実包を自動車に積む際に 8 L の消火器搭載をしなければいけない件について、議連にもお願いして改正が必要な課題として交渉にとりかかっているとの報告があった。

## 2) 推薦委員会

- ・7 月 8 月推薦委員会審査結果について  
大野推薦委員長より資料 12 のとおり報告があった。さらに推薦委員会編成報告について審査部会の委員として東京都の高田義三氏を加えるとの報告があった。

## 3) 選手強化委員会

- ・WC リオ大会成績報告  
田村選手強化委員長より資料 14 のとおり報告があった。

## 4) ジュニア育成委員会

- ・ジュニア WC ズール大会成績報告  
三木ジュニア育成委員長より資料 15 のとおり報告があった。
- ・第 4 回東アジアユースエアガン大会成績報告  
三木ジュニア育成委員長より資料 16 のとおり報告があった。

## 5) 2020 東京オリパラ準備運営本部

袴田本部長より、9 月中旬に N T O の I F 承認があった件、今後 N T O のトレーニングとして海外は 11 月のアジア選手権、国内は今後 7 大会に派遣する件、テストマッチの要綱案が出たので、N T O や空港での配置案策定をはじめの件について報告があった。

## 6) 競技運営委員会

- ・審判員の評価制度について  
溝部競技運営委員長より資料 17 のとおり報告があった。袴田副会長より T D がすべてやるのは大変で主任ジュリー等に第 1 段階の審判員評価をやってもらうようにしてほしい、様式も競技会報告書の一環としてもらいたいとの意見があった。鍵山常務から国体でも T D 1 名ではやれず射場委員長にやってもらわないと無理である。また我々 T D 自身の評価もしてもらうことが適当との意見があった。溝部委員長がこれらの意見も参考に今後、来年 2 月の審判講習会にはご説明できるようにさらに検討すると発言した。
- ・2020 年度日ラ事業計画素案について  
溝部競技運営委員長より別添資料 1 について報告があった。その中で 2020 年度の事業計画は G 3 + のみ掲載、ホームページには G 3 も協会事業とは分けた方法で掲載するとの方針が報告された。また、行事として電子標的操作の講習会を計画して実施

したいとの報告があった。

・補助対象大会の見直しについて

松丸会長から、協会から補助対象となっている競技会はG1大会だけの認識の総務委員、理事が多かった。私もそうであったが、グレード制度ができる前からの流れで補助対象となっているG2、G3+クラスの大会が対象となっていることが判明したことから、競技会補助の①趣旨、その趣旨に則った②補助対象競技会の選定、更に、ガバナンスコードに準拠した明朗な会計維持の観点から協会の資金を投入する③競技会の収支報告にエビデンス（領収証）添付を義務化することについて、次回理事会にむけて総務委員会にて検討していきたい、との発言があった。

・射撃場の変更について

平井副委員長より資料18のとおり鹿児島県ライフル射撃場、沖縄県ライフル射撃場の電子標的導入などの変更について報告があった。その中で袴田副会長より沖縄の変更申請関係書類の中で射撃場全体の明るさについて150luxとの数値が見られたが大変暗い状況であり改善すべきではないかと質問があった。鍵山委員長より公認済みの射場の電的を入れる変更であるので、特にアクションは考えていない、との回答があったが、袴田副会長からは県の予算を申請して改善を進めるなどのアクションが取り易いようにぜひしてほしいとの発言があった。

7) 普及生涯スポーツ委員会

・NRAJ認定コーチ制度及びインテグリティ教育プログラム講習の実施について

成山副委員長より資料19のとおり報告があった。

・全国普及事業調査実施報告書

成山副委員長より資料20 および別添資料2のとおり全国の普及事業の一覧表等の情報開示について報告があった。

2. 会務報告

・競技会でのCGを活用したフェンシングでのリプレー解説例

松丸会長より資料21のとおり報告があった。

・第4回理事会の日程変更

岸高事務局長より次回12月の理事会の日程はISSF総会との重複にともない12月7日の予定であったが、12月14日に変更する、との報告があった。

3. 審議事項（追加）

10. 専務理事の交代について

松丸会長より田村副会長の専務理事兼務について五輪を控え選手強化事業に注力してもらうため兼務を解いて、袴田副会長に専務理事を兼務していただくように10月1日付けで理事役職の変更を行いたいとの提案があった。特に質疑はなく、議長がはかかったところ、全員異議なく、専務理事の交代を承認した。

なお、松丸会長から、専務理事の統括範囲については追加で配布した資料3のとおり田村副会長に国体、選手強化、ジュニア育成で会長補佐し引き続きナショナルコーチとなっていただくこととし、袴田副会長に総務・推薦・東京オリパラ準備運営、競技運営、普及生涯スポーツ関係で会長を補佐していただくこととしたいとの報告があった。

また、定款第19条、第40条、第41条による総会、理事会での会長欠席時の招

集、議長就任の会長指名順位は、資料3のとおり第1位田村副会長、第2位袴田副会長とするとの報告が松丸会長からあった。

4. その他質問等

- ・都道府県以外の加盟団体の定款チェック

田中辰巳理事より障害者連盟などの定款チェックはしていただけるのかとの質問があり、横山総務委員長から今後書面が入り次第していきます。との発言があった。

15時40分に松丸議長が閉会を宣言した。

2019年10月10日

議事録署名人

公益社団法人日本ライフル射撃協会

議長、代表理事（会長）松丸喜一郎

松丸喜一郎



代表理事

田村恒彦

田村恒彦



代表理事

袴田登喜造

袴田登喜造



監事

石崎和男

石崎和男



P5 本文下から3行目 1字訂正

